

調達価格等算定委員会（第60回）

議事要旨

○日時

令和2年9月29日（火）9時00分～9時50分

○場所

オンライン会議

○出席委員

山内弘隆委員長、大石美奈子委員、高村ゆかり委員、松村敏弘委員、山地憲治委員

○事務局

茂木省エネルギー・新エネルギー部長、山口省エネルギー・新エネルギー部政策課長、清水新エネルギー課長、杉浦再生可能エネルギー推進室長、廣瀬新エネルギー課長補佐

○議題

（1）入札（太陽光第6回）の上限価格について

○議事要旨

（1）入札（太陽光第6回）の上限価格について

- ・ 「委員会の非公開について（案）」を了承した。

委員

- ・ 太陽光発電の価格目標を見据えた上限価格の設定は、国民負担の観点からも重要。当該目標に向けた道筋をつけるべきではないか。
- ・ これまでと異なり、今回は、コスト低下が顕著には確認できていない点に留意すべき。
- ・ 仮に上限価格を高くすると、価格目標、国際的なコスト水準に追いついていくという姿勢がぶれていると捉えられかねない。目標からぶれていないというメッセージが重要ではないか。
- ・ コスト低減に向け、今後、コストが高止まりしている理由の分析が必要ではないか。例えば、土地造成費やソフトコストなどの割合が大きくなっている。また、入札制度の工夫、FIT制度以外の施策も含めた取組の検討が必要ではないか。

委員長

- 御議論を踏まえ、入札（太陽光第6回）の上限価格について、意見がまとまった。
- 以上を踏まえ、資料2に基づき「令和2年度の供給価格上限額（太陽光発電第6回）に関する意見」を取りまとめることに委員の合意が得られた。

（お問合せ先）

資源エネルギー庁

省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課

電話：03-3501-4031

FAX：03-3501-1365